

# 河川整備計画対象洪水における 個別箇所対策(案)現地視察

平成18年10月20日

国土交通省近畿地方整備局  
姫路河川国道事務所

1

## 構成

1. 既往洪水の概要
  2. 治水計画の経緯
  3. 河道整備の現状
  4. 治水対策の基本的な考え方
  5. 量的安全度確保の基本的な考え方
    - 5. 1「流す」方策の検討
      - 5. 1. 1対象洪水と対策箇所選定の考え方
      - 5. 1. 2個別箇所対策(案)
    - 5. 2継続事業
    - 5. 3「溜める」方策の検討
  6. 対策による下流への影響確認
  7. 対策の効果
  8. 質的安全度確保の基本的な考え方
  9. 危機管理対策の基本的な考え方
- 第13回流域委員会説明範囲
- 第14回流域委員会説明範囲
- 第15回流域委員会説明範囲

2

## ○対象洪水

治水対策の基本的な考え方として、現在継続事業、堤防質的対策及び30年間想定事業規模を勘案し、試算した結果、S47年7月12日洪水を治水目標対象洪水と想定している。

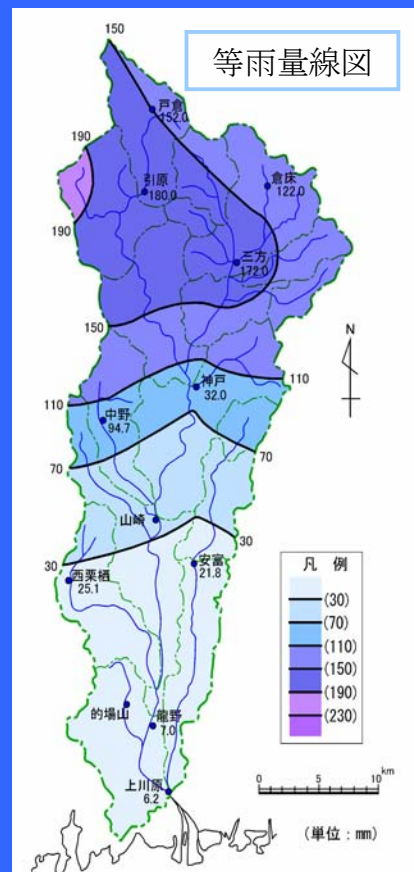
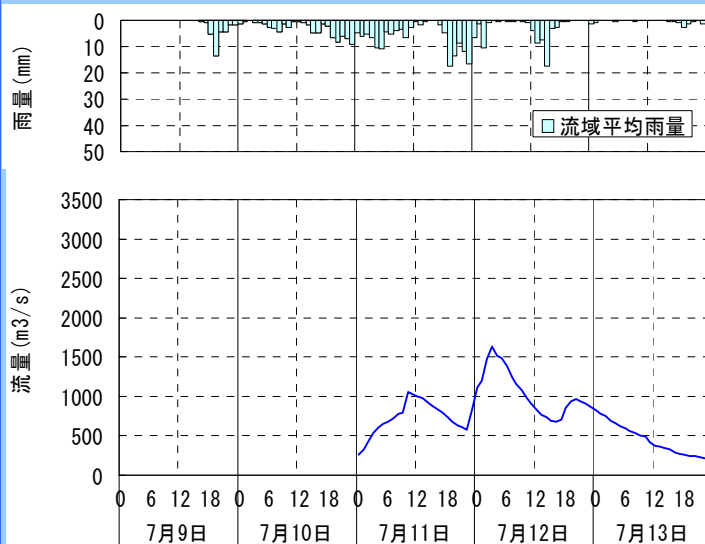
## ○S47.7.12(対象洪水)

洪水原因: 梅雨前線

日最大雨量(龍野地点上流平均)  
115.5mm

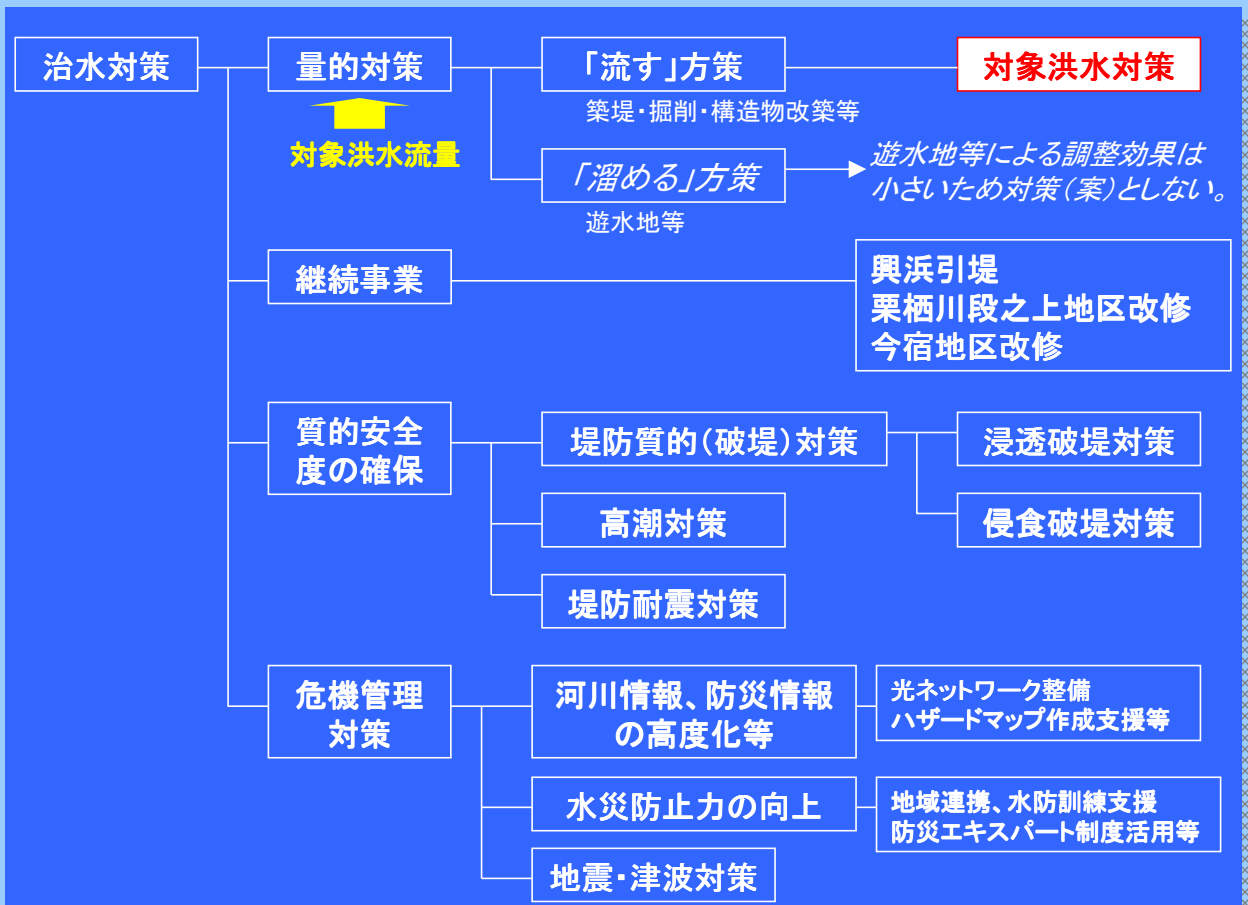
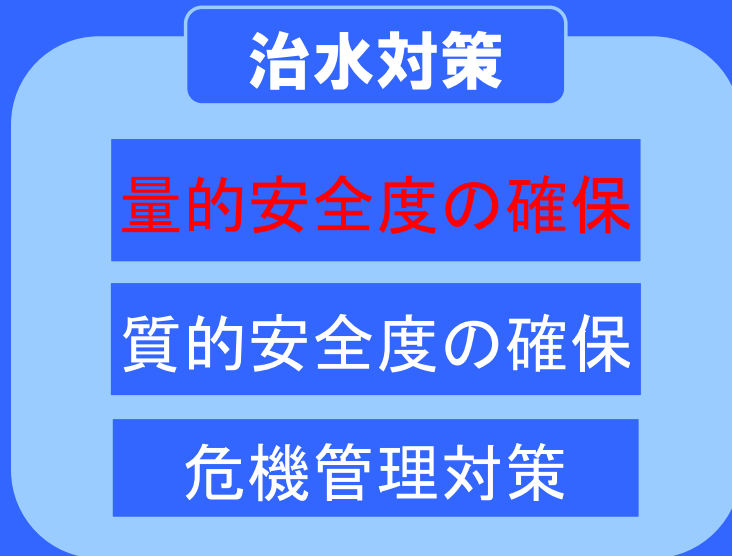
竜野地点観測最大流量  
1,629m<sup>3</sup>/s

龍野地点



## 4. 治水の基本的な考え方

- ①概ね30年間の計画とする
- ②治水対策の基本構成

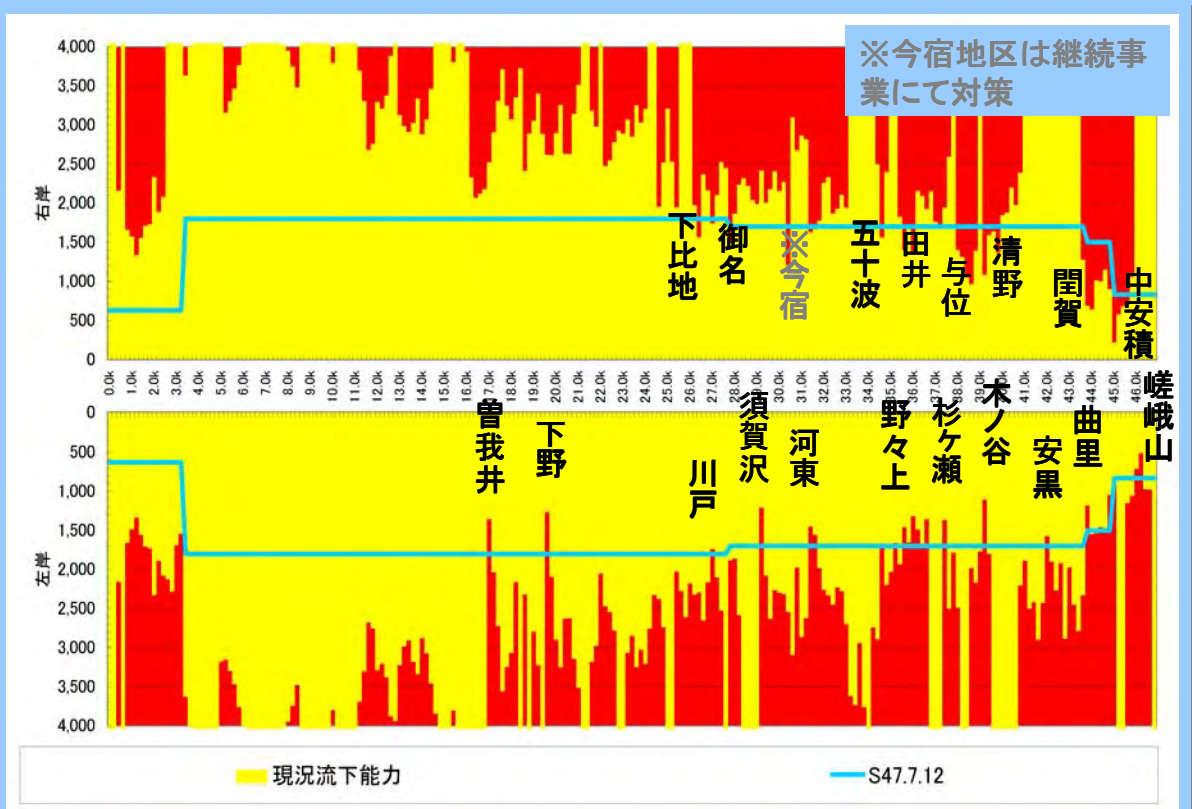


## 5. 1. 2 個別箇所対策(案)

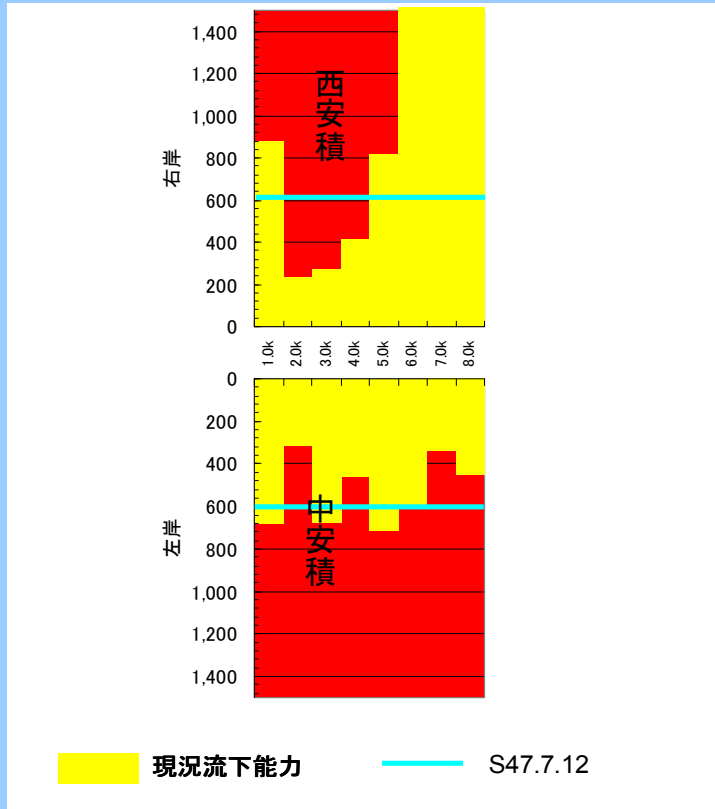
### S47. 7洪水流量流下能力不足地区

- 曾我井地区
- 川戸・下比地・御名地区
- 河東地区
- 野々上・田井地区
- 与位地区
- 清野地区
- 曲里・閨賀地区
- 嵯峨山地区
- 下野地区
- 須賀沢地区
- 五十波地区
- 杉ヶ瀬地区
- 木ノ谷地区
- 安黒地区
- 中安積地区
- 引原川 西・中安積地区

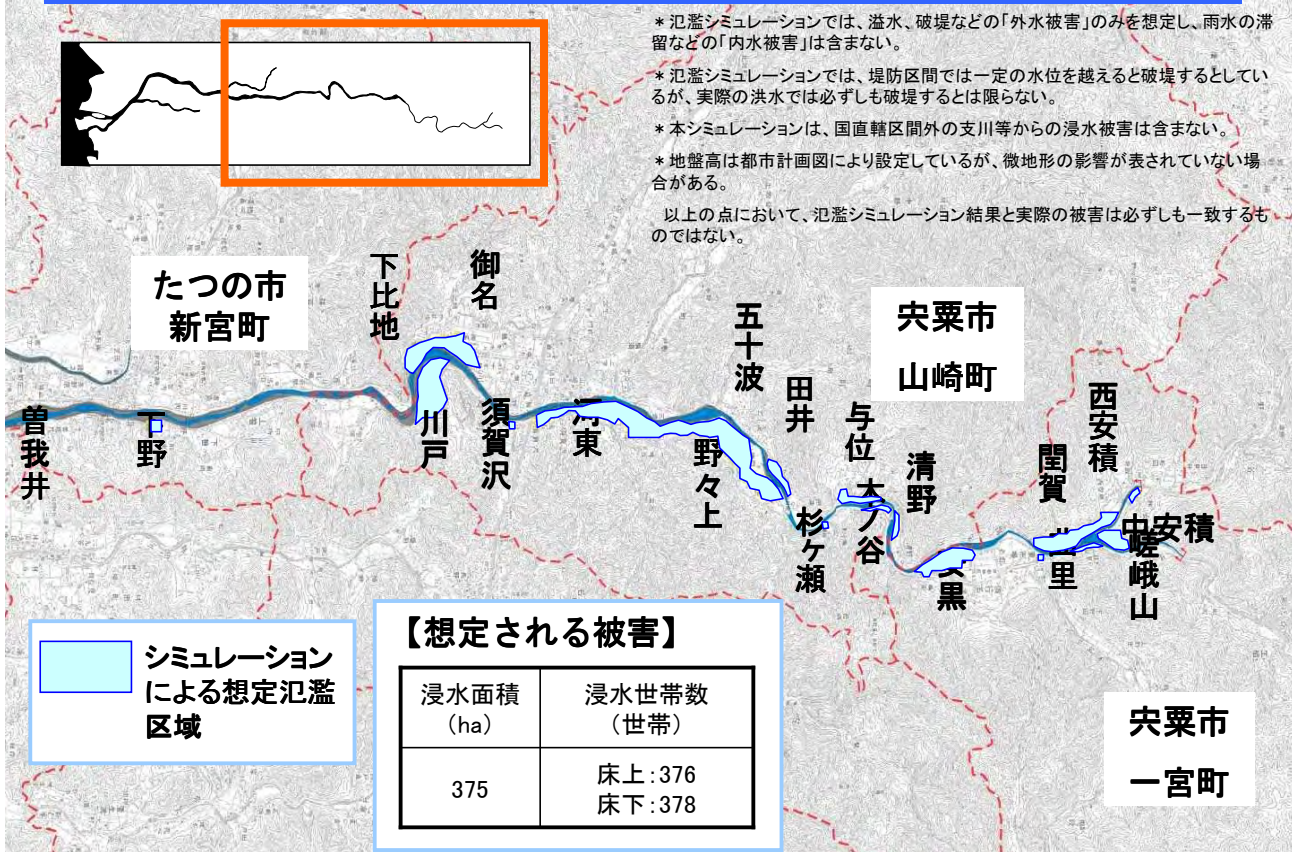
### ○対象洪水の流量規模及び現況河道流下能力



## ○対象洪水の流量規模及び現況河道流下能力(引原川)

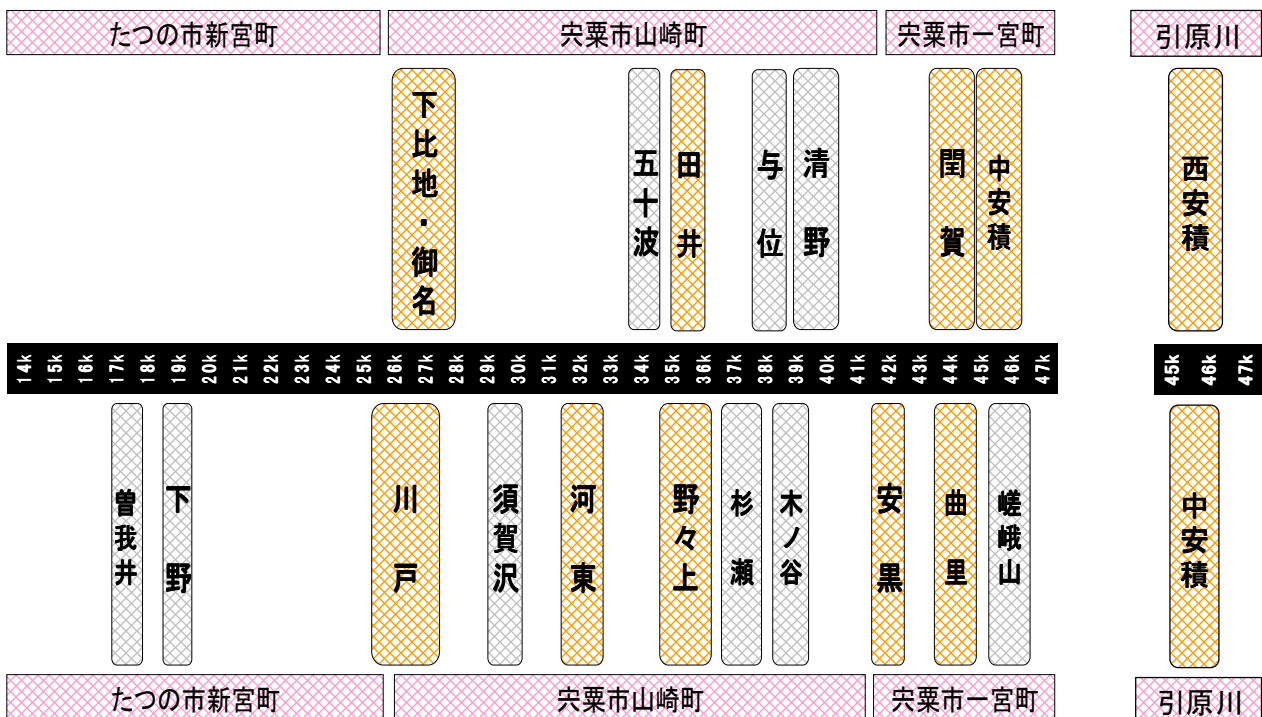


## ○対象洪水 (S47.7.12) による氾濫シミュレーション



対象洪水流量に対して現況河道の流下能力が不足している箇所で、氾濫シミュレーションの結果、背後地盤の状況により浸水区域が限定的であったり、浸水家屋数が極めて少ない場合等は、対策の優先順位が低くなる。

○対象洪水対策箇所



対策の優先順位が低い箇所

# 現地視察行程

